

SRPのコツとスキルが 誰でも身につく強い味方！



ステップアップ歯科衛生士 ペリオに挑戦！ 動画でわかるSRP 佐藤昌美 著

A4判変/124頁 定価 4,500円+税
医歯薬出版（2019年9月）

日本歯科大学東京短期大学 歯科衛生学科
評・野村正子（歯科衛生士）



本書は佐藤昌美さんによる「ステップアップ 歯科衛生士シリーズ」の第4弾です。すでに第3弾の『歯周病に挑戦！ ザ・ブラッシング』（2018年6月）の動画を拝見し、非常にわかりやすいと感心していました。当時、スケーリング・ルートプレーニングのテクニックこそ、わかりやすい動画で配信されたらいいなと考えていましたら、満を持して、この『ペリオに挑戦！ 動画でわかるSRP』が出版されました。

私が歯周治療を始めたころ、先輩歯科衛生士のアシスタントにつきながら、SRPを教えてもらいました。いま考えれば、教員と生徒のような関係でしたが、歯科医院に歯科衛生士が1～2人しかいない現状ではそのような恵まれた関係はほとんどないと思います。

もしも、「ペリオの知識」を増やしたいのなら、

いつでもどこでもインターネットで学習できるeラーニングが、非常に便利で都合の良いものです。私自身も、英会話のeラーニングを試してみて、自分のやる気さえ維持できれば学習効果は高いと感じました。現代はeラーニングが全盛で、教育や社員研修に積極的に取り入れている大学や企業は多いと思います。ただ、eラーニング教材・学習材の内容は、実技を必要とするような科目に向かないと考えられています。

一方、「ペリオの技術」を習得したいのならば、動画を繰り返し見て、実際にやってみることが非常に大切です。いわゆる実技を繰り返し身につけるということです。

本書は、QRコードを読み取れば、スマホで好きなときに繰り返し動画でテクニックを確認できることが魅力です。しかし、本書の本当に優れているところは、書籍として豊富な写真や図を伴った文章と、その節目に挿入されたQRコードで読み取る40の動画が、「知識」と「技術」の双方をカバーしていることです。私は、これから患者さんを担当しSRPを始める若い歯科衛生士に「第1部 歯周治療とSRP」から読み進めることをお勧めします。第1部は、臨床における基礎的な知識が端的にまとめられています。「第2部 SRPの基本」までたどり着いたら、いよいよ動画による実技が始まります。第3部には、上級者向けテクニックの動画もあり、ベテラン歯科衛生士にもお勧めです。「第4部 ケースプレゼンテーション」は、これから症例報告を発表したい歯科衛生士にとってヒントとなる内容が満載です。

著者の佐藤さんは、日本歯周病学会のポスター発表で、ほとんど毎回素晴らしい症例報告を行っているカリスマ的歯科衛生士であり、ベストハイジニスト賞受賞者でもあります。さあ、あなたも佐藤さんの生徒になってみませんか。